

リカバリーの学校



困難な経験は無価値で無意味なものでしょうか。確かにもう二度と味わいたくないことかもしれません。しかし、困難を経て人は新たな自分になるのだと思います。そんな歩みの道のりを「リカバリー」といいます。リカバリーの歩みは1人でもできますが、一緒に歩む仲間がいたらどんなにこころ強いでしょう!!

リカバリーの学校では、リカバリーの歩みに必要なことを、安心できる雰囲気ですら上立場、下立場ということではなく、その場にいる人でともに学び合います。

この企画は「リカバリーの学校をちょっとのぞいてみたい」「体験をしてみたい」という人向けの企画です。

今回はリカバリーの定義を紹介し、自分にとってのリカバリーとは何か考えます。

また、ファシリテーターは精神的な困難な経験がありつつも、自分の生き方、あり方を模索している当事業所のスタッフがとめます。皆様のご参加をお待ちしています。

【日程】 平成 29 年 6 月 6 日 (火)

【時間】 13 時～16 時

【場所】 石名坂交流ホール (障害者相談支援事業所てれんこ内)

【参加費】 500 円 (資料代、茶菓代として) ※会費は当日いただきます。

☆お問い合わせ☆

障害者相談支援事業所てれんこ (川村)

電話 : 022-716-8152

後援 : 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 (仙精連)

